主治医意見書を記載する際の情報提供シートの活用について（お願い）

★熊本県・熊本市では、主治医意見書のための「情報提供シート」（以下「情報提供シート」という。）の活用を推進しております。
主治医意見書の円滑な記載のために、是非ご活用くださいますようお願いいたします。（活用は必須ではありません）

シートの詳細や様式については、熊本県ホームページにも掲載しております。
【熊本県ホームページ　介護　情報提供シート　で検索　】

- 「情報提供シート」は、医療機関において「主治医意見書」を円滑に記載していただくために、「申請者の全体像（生活像）を把握するための参考資料」として活用いただくものです。
- 各医療機関で主治医意見書を記載される際に、任意でご活用ください。

【情報提供シートの活用例】

- 診察前に、本人又は家族が直接記入する。
- 看護師やソーシャルワーカーが、本人、家族又は介護支援専門員から聞き取り記入する。
- 医師（主治医）が直接、本人、家族又は介護支援専門員から聞き取り記入する。

- また、市町村や介護支援専門員などから、事前に記載された「情報提供シート」が医療機関へ届く場合もありますので、必要に応じて「主治医意見書」記載の参考にしていただくことが可能です。
- ただし、「情報提供シート」はあくまでも参考資料であり、「主治医意見書」へは、**そのまま主治医意見書へ転記（添付）するのではなく、所見等総合的に判断し作成**していただきますようお願いします。

（裏面あり）

【お問合わせ先】
熊本市健康福祉局　高齢者支援部　介護保険課　TEL０９６－３２８－２３５６

「主治医意見書のための情報提供シート」の見方（主治医用）

主治医意見書の対応項目を、吹き出し図に記載しています。

お名前（本人）＿＿＿＿＿＿＿＿　　記入日　年　月　日

1　今回、お答えくださった方はどなたですか。どれかにチェックしてください。
□本人　□家族：間柄＿＿　□その他：間柄＿＿＿　氏名＿＿＿＿＿＿

□ケアマネジャー：氏名（事業所名）＿＿＿＿＿＿（　　連絡先　　）

2　主治医意見書作成の主治医以外に現在通院している病院や診療所（歯科を含む）はありますか。
どちらかにチェックしてください。
□ない　□ある→　何で、どこに［　　］

他科受診の有無
診断名

3「もの忘れ」はありますか。どちらかにチェックしてください。
□ない、あるいは、多少のもの忘れはあるが、家庭内でも家庭外でも、一人でできている。
→4へ進んでください。
□ある（下の質問にお答えください）

「もの忘れ」による生活の状況で一番近いと思われるもの
□家庭外で多少危なっかしいが、だれかが見ていればだ
（買い物や事務、金銭管理などにミスが目立つ）
□家庭内で危なっかしいことがあるが、家族が見ていればだいたい一人でできる。
（薬の管理、電話やお客の対応にミスが目立つ。一人で留守番ができない）
□生活に不自由するような行動や意思疎通の困難があり、日中を中心に介護が必要。
（着がえ、食事、排泄などを上手にできない。目的もなく動き回ったり、お漏らし等がある。
一人暮らしは困難）
□日常生活に不自由するような行動や意思疎通の困難があり、夜間も介護が必要。
（着がえ、食事、排泄などを上手にできない。目的もなく動き回ったり、お漏らし等がある。
一人暮らしは困難）
□生活に不自由するような行動や意思疎通の困難があり、常に目が離せない。
□妄想や興奮、問題行動や重い病気があり、意思疎通ができない。

3心身の状態に対する意見
認知症高齢者の日常生活自立度

4　最近1か月の様子について、当てはまるものに○又
＜最近の言動や行動、身体の状況について＞

	質問項目		
1	昨日、今日、直前のことを忘れていることがありま		
2	以前は自分で決めていたことなのに決定できない ＜日常の意思 ＞		
3	要求や気持を上手に伝えられないことがありますか。		
4	実際に見えないものが見えたり、聞こえたり、事実と違うことを言うことがありますか。 ＜幻覚・幻聴＞	ない	ある

（1～14 までの項目）
3　心身の状態に関する意見
(1)日常生活の自立度
(2)認知症の中核症状
(3)認知症の周辺症状
(4)その他の精神・神経症状

裏面へ

5	「ものを盗まれた」など事実と違うことを言うことがありますか。 ＜妄想＞	ない	ある
6	昼間熟睡して夜になると動き回る、または騒ぐことがありますか。 ＜昼夜逆転＞	ない	ある
7	今までになかったような暴言をはく		ある
8	周囲の人に対し暴力行為をす		
9	介護や援助に抵抗することが		
10	目的もなく動き回ったり、迷子 回＞		
11	たばこや火の不始末への心 末＞		
12	「便を触る」、「おもらしした 為＞		
13	本来食べられないも 動＞		
14	「異性の身 ますか 顕 動＞	ひわい	＜性的問
15	寝返り、起き上がりに時間がかかるようになった。	ない	ある
16	起き上がりの時にふらついたり、転倒することはありますか。	ない	ある
17	風呂、トイレ、部屋の移動の時にふらついたり、転びそうになることがありますか。	ない	ある
18	風呂から出られなくなることがありま		
19	パンツの上げ下ろしでふらつくこと		
20	食事に介助が必要ですか		
21	食事中にむせることがありますか		
22	尿をもらすことがありますか。□ な 「ある」場合：回数は 度		
23	便をもらすことがありますか。□ない 「ある」場合：回数はどの程度ですか→　□ほとんど毎回　□1 週間に＿回程度		
24	夜のトイレはどのようにしていますか □昼と同じ　□ポータブルトイレ		
25	この半年で体重が減りましたか。 □変わら		

（15～25 までの項目）
3　心身の状態に関する意見
(1)日常生活の自立度
(5)身体の状態
4　生活機能とサービスに関する意見
(3)現在あるか又は今後発生の高い状態とその対処方針
(5)医学的管理の必要性
(6)サービス提供時における医学的観点からの留意事項

（20、21）
4　生活機能とサービスに関する意見
(2)栄養・食生活
(5)医学的管理の必要性
(6)サービス提供時における医学的観点からの留意事項

3　心身の状態に関する意見
(5)身体の状態過去 6 か月間の体重の変化

5　その他
①　最近（概ね6か月以内）に、介護に影響があった出来事があればご記入下さい。
（例：転倒、入院等を契機として日中の生活が不活発になった、外出が減った、社会参加の機会が減った、家庭内での役割ができなく（しなく）なった・・・など）

1　傷病に関する意見
（3）最近介護に影響のあったもの

②　その他、医療面や介護面でお困りのことがあれば御記入ください。

5　特記すべき事項

作成元：熊本県・熊本県医師会